

報告

天文教育フォーラム開催報告

「天文学研究/教育におけるダイバーシティ推進」

天文教育フォーラム実行委員会（鴈野重之、松岡義一、富田晃彦）

1. 開催概要

日本天文学会 2023 年春季年会の開催に合わせ、本会と日本天文学会の共催にて天文教育フォーラムが開催された。今回は COVID-19 感染拡大の流行が収まってきたこともあり、立教大学での対面開催と Zoom を用いたオンライン開催のハイブリッド形式での開催となった。開催は会期 2 日目の 3 月 14 日 17 時から 1 時間半の日程であり、会場とオンライン合わせて約 110 人の参加者にお集まり頂いた。

今回の天文教育フォーラムは「天文学研究/教育におけるダイバーシティ推進」をテーマとし、2 名の招待講師をお迎えして、話題提供をお願いした。招待講演に続き、会場全体での議論を行った。本稿では当フォーラムの内容を簡単にお知らせする。

2. 招待講演

近年、社会における多様性の是認、ダイバーシティの推進が各所で積極的に進められている。このような流れは天文学・天文教育コミュニティでも例外ではない。とくに日本天文学会では早くに男女共同参画委員会を設置し、コミュニティ内でのダイバーシティ推進に努めてきた。そこで、今回のフォーラムではダイバーシティ推進のためにコミュニティでどのような試みがなされてきたか、情報を共有するとともにこれからの活動について考える場を提供する目的で実施された。

議論のたたき台として、今回は当該活動に詳しい 2 名の招待講師の方に基調講演をお願いした。

招待講師のお一人目として、日本天文学会

で男女共同参画委員長を務められている国立天文台の野村英子氏により、「日本天文学会における男女共同参画・ダイバーシティ」という題目でご講演頂いた（図 1）。講演では主に 2019 年に実施された日本天文学会員に対するアンケート調査の結果についてご紹介頂いた[1]。その中で、1999 年に実施された女性研究者問題アンケートと比較し、この 20 年の間に日本天文学会内でどのような変化があったかの考察がなされた。

女性研究者の割合や継続率は 20 年間たった今でも低いこと、また、ハラスメント防止ガイドラインの設置やその認知など、20 年間で進展のある項目もあるものの、依然として女性・男性研究者のハラスメント被害があることなど、改善の余地もあることが示され、男女問わず平等に社会生活を送れる環境整備が重要である点が強調された。



図 1 招待講師の野村英子氏（国立天文台）によるご講演の様子

続いて、国立天文台の臼田・佐藤功美子氏より、「女子中高生 夏の学校（夏学）における日本天文学会の貢献」という題目でお話頂い

た(図2)。夏学は日本天文学会の教育委員会と男女共同参画委員会が合同で参加している、理系分野における女子中高生のための合宿型研修事業である。ご講演では夏学の歴史や、日本天文学会がいかに夏学実施に貢献してきたかをご紹介頂いた。その中で、埼玉大学を始めとする教員および学生が大きな貢献をしてきたこと、また夏学での日本天文学会の活動に協力した学生にとっても非常によい体験となってきたことが紹介された。

3. 議論

基調講演に続き 30 分ほど、会場およびオンラインの参加者を交えての議論に時間が割かれた(図3)。会場からは多くの発言があり、たとえば進路の追跡調査の有無などについての質問がなされ、追跡調査そのものは行っていないが、女子中高生の理系への大学進学全体の底上げに貢献している手ごたえはあるとの答えがあった。さらに、男女共同参画委員経験者やかつての夏学に参加した協力学生などの意見も紹介された、活発に意見交換がなされた。最後に、かつて夏学実施で活躍され、次期天文教育委員長に就任される予定の大朝由美子氏よりコメントを頂き、閉会となった。



図2 招待講師の臼田-佐藤功美子氏(国立天文台)によるご講演の様子



図3 会場の様子。現地・オンラインともにおよそ55人ずつの参加があった。

4. おわりに

今回のフォーラムでは、天文学・天文教育コミュニティにおけるダイバーシティ推進に関して招待講師による取り組み報告とともに、参加者全体での意見交換がなされた。本フォーラムが本会におけるダイバーシティ推進を考えていく上での一助となれば幸いである。

次回の天文教育フォーラムは、9月20日から3日間の日程で、名古屋大学を会場に開催される日本天文学会秋季年会にて開催を予定している。次回も多くの方のご参加を期待している。

文 献

- [1] 馬場彩ほか(2021)「天文学会男女共同参画 20年の歩み—天文学会アンケートから学ぶ—」天文月報, vol.114, No.11, pp.688-695

鷹野重之

松岡義一

富田晃彦